

歌会始

お題は「丘」

昭和五十四年歌会始のお題は「丘」と定められました。お題は「丘」ですが、歌には「岡」の文字を用いても差し支えありません。

詠進歌は、自作の歌で一人一首とし未発表のものに限ります。用紙は半紙とし、毛筆で自書してください。病気または身体障害のため自書することができない場合は代筆でも差し支えありませんが、その場合には理由を書いた別の紙を添えてください。盲人の方は、点字でも結構です。書式は、半紙を二つ折りにし、開いて右半面にお

題と歌、左半面に郵便番号、住所氏名(本名、ふりがなつき)、生年月日及び職業(なるべく具体的に)を書いてください。無職の場合には元の職業を書いてください。なお主婦の場合は単に「主婦」と書いても差し支えありません。詠進期間 本年九月一日から十月十一日までとし、郵送の場合は、消印が十月十日までのものを有効とします。

あて先 「千一〇〇東京都千代田区千代田一番一宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。

郵政大臣より

米寿の記念品贈呈

越後田沢郵便局では、簡易保険事業が創業以来六十有余年を経た益々発展していることを感謝し、この度、米寿を迎えられた左記の方々に郵政大臣よりの記念品を贈呈して長寿をお祝いたしました。

- 鈴木 俊三(重地)
渡辺 イセ(高道山)
大島 トラ(千溝)
山田 みつ(清田山)

簡易保険事業は、創業以来六十有余年を経て皆様からお預かりしたお金は十兆円に達するまでに成長いたしております。

そして、このお金は学校、住宅、道路などの建設資金として融資され、豊かで住みよい社会をつくるために役だっています。

中里村については、高道山小学校屋体増改築のため一三二〇万円が融資され、村の発展、福祉のため大きく貢献しています。

▽俳句

せんせんと秋ゆく瀬音秋ささり

庭屋にた、すみ狂蝶の虜となる

萩咲いて川幅もつとも明るくす

独走の誰がましうき花かざす

人送る風しなやかに水に添い

ほ、づきへばつと灯がつき雨の坂

いらだちでぬかるむ小田の穂を抜

ぎっしりと星がつままっている山家

芋の葉にころころと朝の露

恋蝶の寄りつ離れつ小山越す

不揃へに大根芽ばへて慈雨の後

郵便局では現在「豊かで保障のある暮らしづくり」運動を行っています。

又、お子様の成長期のための保険「成人保険」も発売していますので、御加入を是非お勧めいたします。

人生往来

◎産声

▽短歌

軒にきてわれんばかりの

大澤子占のごとは秋の

つづく時を我は聞き

母と子のきずなを

群むすむる子豚

結るもの何一つなく四

く峽は

我が老父母

千書で種ほど取

菊子

由記

田毎はもろ古き左名塚の星

扇半びらき石と話しする

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子

菊子



私たちの村
人口 7,278 (+5)
男 3,605 (+7)
女 3,673 (-2)
世帯数 1,667 (+1)
8月31日現在

発行所
新潟県中魚沼郡
中里村公民館
毎月1回25日
定価1部5円



去る八月三十一日、君県知事が県の関係部課長、県出先機関の方々と帯同して中里村を訪れ、住民と直接語る「青空対話集会」がひらかれました。
総合センター広場で一時半より始まった集会には村民約四五〇人が参加、先ず上村村長より、知事のへき地訪問に対して「知事さんには公務ご多端の折にもかかわらず、関係部課長、県出先機関の方々と共に本日、我が中里村においていただき、直接、村民と対話をされて下さることになりました。ありがとうございます。
従来より村発展のために、県より多大の御指導と御援助をいただきました事は申すまでもないことでありまして、深く感謝しているところですが、今後ともよろしく願いたします」との歓迎の挨拶と参加村民への挨拶があった後、中里村の情勢について道路交通の問題をはじめ、農業振興、水資源、学校教育、商工業の振興と観光の開発、福祉と保健衛生並びに冬期豪雪に対する施策等、各般にわたりその概要と現況を説明し、今後県よりの一層の御指導、御援助を懇請して歓迎式を終えました。

# 知事と

## 「青空対話集会」

### 村民代表九項目を陳情

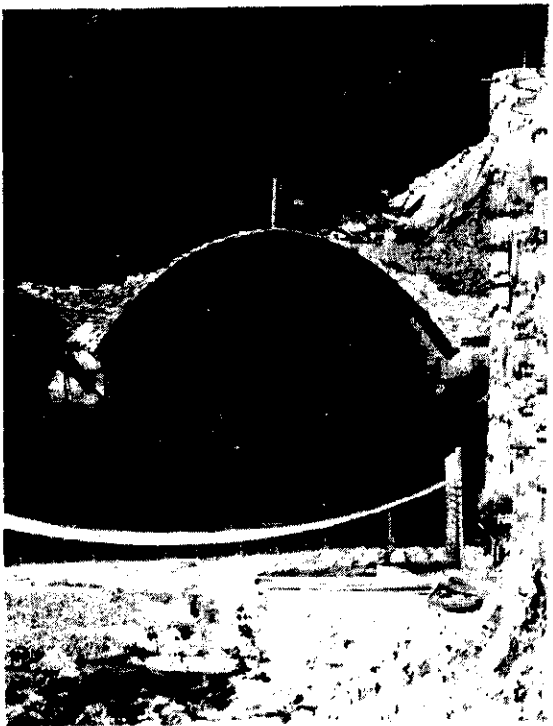
八月三十一日の「青空対話集会」で、村民代表より九項目の陳情がなされましたが、以下陳情と知事回答の要旨。

#### 国道三五三号線改良

##### 促進について

国道三五三号線清津峡地域の改良工事の早期促進については去る七月二十一日に、地域全住民の連署を添え、村長といっしょに陳情申し上げました通り、私共の地域は、全国まれにみる豪雪地域であるため、冬期間の長い孤立状態は、住民生活に圧迫を与え、産業、経済教育、時には後継者の問題にまで及んでいます。一日も早く穴沢トンネル、十二峠トンネルの早期完成により僻地の汚名を返上させていただきたくお願い申し上げます。又この道路の一部に落石が多く、児童がヘルメットを着用して通学しているような状態なので、尚一層早期施工対策をお願い申し上げます。(小出 藤ノ木正一さん)

「貫通した十二峠トンネル  
中里村側入口」↓



知事 国道三五三の問題でありまして、今二つの工区で仕事を進めているところであり、十二峠トンネルについては、今年度中にはほぼ完成させるべく事業費をつぎこんでおります。穴沢第二トンネルも今年から本格的に工事に着手いたしました。一般の未改良の箇所は、これらのトンネルの進捗状況を見て改良を進めていきたいと考えております。いずれにしても冬期間の交通確保を図るためには、

全力をあげて努力したいと考えています。又、十二峠トンネルは来年度完成される予定ですが、通学道路の問題ですが、本年度から落石を防ぐためにモルタルのよきつけ工事を始めたわけですが、昭和五十五年完成させたいと思っております。この十二峠トンネルが来年度完成しますので長い間おまたせいたしましたけれども、三五三号線も着々と工事を進めていきたいと思っております。

#### 県道中深見越後田沢停車場線改良促進について

県道中深見、越後田沢停車場線は倉俣地区住民唯一の生活道路であり通学道路でもあります。この道路一番の難所であったヘツツリは、拡巾舗装ができ、雪崩防止が十四基できていますが、落石や土砂崩防止とはなりません。雪崩防止施設の増設と、最も危険箇所のスノーセットによって交通の安全が確保されるようお願い申し上げます。完全に無雪道路の早期実現によって、冬期間の交通の確保と生活道路としての安全の確保が住民の切なる願いです。(宇川 高橋 忠雄さん)

るわけでありまして。定められた場合にはどうしてもそうゆう際の場合に協力しては協力が得られないわけでありまして、ぜひともそういう点を了解していただきたいと思っております。雪崩防止につきましましては、倉俣地区は昭和五十一年度から始めた訳でありますし、田代地区も本年度から防雪さくを設置を始めていますところでありまして。落石、雪崩防止の点についても今後充分考えていきたいと思っております。出来るだけこの路線の改良促進に努力していきたいと思っております。

#### 県道清津公園線

##### 改良舗装について

知事 県道中深見越後田沢停車場線の改良促進の問題は前にも公共事業で改良整備を進めて予算を確得したんですが、じつは土地の用地買収が必要でありまして、その用地買収でどうしても国の定めた額で、協力を得られなかったという事で予算を返上しているわけがあります。そういう関係で県としてもこの路線はきわめて重要であります。用地買収のお金に致しますが、私も公共事業にゆきされる範囲内で国に要望いたしてい

としても国の調査計画に基づきまして早期に着工出来る様に積極的に進めたいと思っております。となりまして。林道田代線の早期完成をお願いいたします。(田代 桑原 寛さん)

(三面につづく)

(二面からつづく)

が降雪とともに交通不能となり、小学生は自宅通学が出来ず、家族ぐるみの寄宿生活を余儀なくいたして居ります。せめて小学生が安心して通学出来るよう尚一層の御配慮をお願いいたします。

(小出 村山 一さん)

知事 短かい所ですが御承知の様に本路線はなかなかむづかしい所がたくさんありまして、御承知の様に小出地内と清津峡地内の二箇所で現道拡幅をやっているわけでありまして。なお舗装につきましては小出地内より着手する計画を立てているわけでありまして。本年度予算で雪崩防止として十二基設置を年内に完成させる計画です。通学、観光客を中心とした重要な路線ですので、安全な道路として利用出来る様整備していきたいと考えています。

#### 主要地方道小千谷十日町津南線の消雪パイプの伏設について

主要地方道小千谷、十日町、津南線は信濃川左岸に住む私共の生活道路であり唯一のバス路線であります。冬期間は豪雪のためバスが運転休止になることが多く十日町への通勤、通学にも大きな支

障をきたしています。バス運転確保のためにも消雪パイプの伏設を早急にしていただいて、冬期間の交通確保に万全を期して下さい。お願いいたします。幸いにして本屋敷地区に伏設がなされましたが引き続き堀之内、宮中、新屋敷と継続伏設していただきますようお願いいたします。

(堀之内 山岸 己之政さん)

知事 小千谷、十日町、津南線の消雪パイプの問題ですが本屋敷地内は、五十二年度から着手して年内に完成して今年の冬には間に合います。引続いて新屋敷、堀之内の問題ですが、さっそく本年度中に地下水関係を調査してその結果に基づいて整備したいと考えています。

(苗場山麓事業の促進について)

私共苗場山麓第二地区内にある国有林の払い下げを受けた者全員で小松原活用協議会を結成し、各県の高原を菜先進地を視察したり、後継者を先進地の優秀農家に実習に派遣したりしながら一日も早い開発をまわっています。本年も八月が終ろうとしているのに小松原に通ずる道路は開発されていません。私共が今一番望むことは、小松原幹線道路を早く完成させ立派

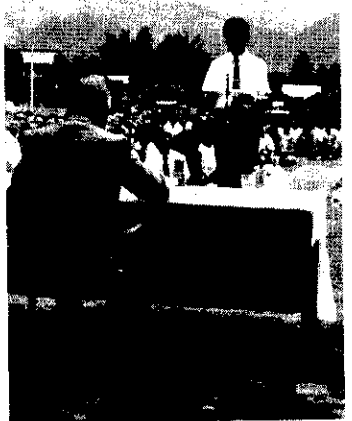
な農地を造成していただきたいという事です。尚小松原に行く途中に国民年金保養基地がありこの中を通らなければならぬので、これが一番の障害になっているのですが、出来るだけ自由に基地内を通れるよう御取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

(原町 鈴木 重雄さん)

知事 苗場山麓開発の保養基地内の幹線道路の問題ですが、最近北陸農政局と年金保養事業団との協議書が出来上がりました。今年からただちに工事に入る事になっており、遅くも来年度中には完成する予定です。それから苗場山麓第二地区の農地開発の問題ですが、現在国営事業として昭和五十一年

#### 林道田代線(県営)の早期完了について

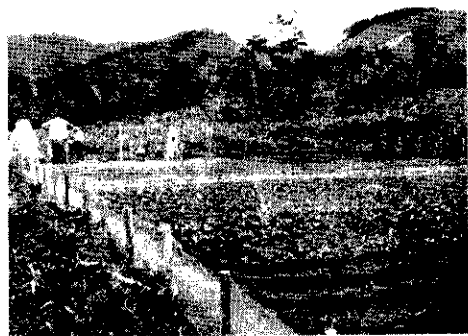
##### 早期完了について



となりまして。林道田代線の早期完成をお願いいたします。(田代 桑原 寛さん)

田代部落は近年の高度経済成長のひずみの中で過疎化の波におそわれ不安と焦燥を感じ、部落の将来を憂慮せざるを得ない現状であります。こうした中で五十一年八月に着手されました県営普通林道田代線は、中里村全面積の三分の二を占める森林、観光等豊富な資源を生かす重要な路線としてこの上なく将来に希望をもてる事業であります。この路線の早期開きにより、森林改良、山地の高度利用等少ない農耕地にプラスされた経営がなされるならば地元住民にとつてこの上ない喜びとするところであります。又東京から二時間

知事 国有林の林道の事業計画は本年度から六十二年までの十ヶ年計画となっておりこれでは遅すぎると私も考えております。これらの促進に今後も努力したいと考えております。また、残された民有林の部分の開設促進についても努力したいと考えております。いづれにしても湯沢町と連絡することによって非常に効果がある林道でありますので、今後とも国有林道の早期完成の問題について国と充分話し合いをして、今までの計画よりも促進する様に努力したいと考えております。



「開発をまつ小松原」

### 林道小出細戸線 早期完了について

小出部落と倉俣地域を結ぶ路線として開設中の普通林道小出細戸線は林業の振興はもとより、山村の開発をなす小出地域と倉俣地域を結ぶ唯一の生活道路でもあり、開通までの約一六〇〇mの開設計に当り、特段のご配慮をいただき早期に完成するようお願い申し上げます。

（小出 藤ノ木 三代国さん）  
知事 この林道は昭和四十四年度から着手してなかなか予算の伸びがうまくいかなくて手間がかかっているわけですが、今後御要望に添う様努力して少なくとも昭和五十五年度には完成させたいと考えてます。

### 特別養護老人ホームの設置について

老人福祉事業は当村としても重要施策の一つとして取り組んでいくところですが人口の老化は年々増加しており、特にこの郡市内はその割合が多く中でも常時介護を要する在宅老人は百十一名もおり本人はもとよりその家庭においても悲惨な日常が強いられています。これらのねたき老人を救うためにも郡市内に特別養護老人ホームの設置が必要かと思われませんが、本施設の設置については村民の要望も強く議会としても精力的に関係市町村に協力方運動をしておりますので、設置にあたって

もっております。年々利用者や観光客もふえており、観光客が安全で快的に楽しめる様に施設をやりたいと思っております。本年度は雪崩の危険な箇所を雪崩防止の施設整備事業に予算をつけておりますし、又七ツ釜につきましては村の事業として歩道整備を計画してございまして、文化財の保護との調整がございまして文化庁の許可がおりておりませんが、許可がおりた場合には単車観光施設事業として実現したいと考えております。

（程島 南雲 宗司さん）  
知事 特別養護老人ホームと言う施設は最近非常に要望が多く誠に切実なる要望かと私共充分考えておるわけで、要望に応えるべく最大の努力をしているつもりです。昭和五十四年度までに第一次計画が終了、第二次計画は昭和五十五年度から作るわけですが、昭和五十五年度にはこの地区に作ってあげたいと思っております。ただ問題は十日町圏内として作るのでは

もっております。日町、川西、津南、中里村で共同で作って頂きたい。というのは津南町でも言ってきたのですが津南町にも同じ要望があるわけですが、そうすると両方一度に作るわけには行かないので、十日町圏内に一箇所という事になると十日町、川西はどちらでも良いのですが話し合いのつかないのは津南町、中里村で、私の方でもこうせいという訳にもいかないので何んとか調

整出来たらと思っております。ただし昭和五十四年度中に決めればよいのであと一年もありませんのであわてないでも良いのですが、五十五年度で作ってあげたいと思っておりますので、その調整をぜひ県会議員さんが中に入った方が良いでしょう。かどうかはわかりませんが、話し合いをしていただければ充分にお答えしたいと考えています。

「知事に陳情書を渡す村長」  
並びに同工区の改良」と、特別養護老人ホームの建設につきまして、格別の御配慮をお願いしたいので陳情書を作成していただきましたが、時間の関係もありませんので朗読説明は省略させていただきます。お手許に差し上げますので、何分よろしく願います。

### 観光施設並びに遊歩道等の整備促進について

清津峡を訪れる観光客は年々増大し年間約十万人が訪れるようになりましたが、春先は雪崩のために遊歩道が通れなくなり、四月から五月にかけて旅館や民宿に予約があっても遊歩道が通れないという理由でほとんど取り消される状態です。五月の連休から清津峡を通れるように是非雪崩防止柵を作るとともに、観光客の

に公民館宛申し込んで下さい。  
レクリエーション種目  
幼児レース（10時10分）  
風船割り・三種競技（11時）  
大玉送り・アベック風船割り（11時半）  
紅白玉入れ・百足競争（1時）  
フォークダンスと民謡（1時）  
フォークダンス（12時15分）  
民謡（2時）  
誰でも、好きな種目に出場できますから、大いに参加して下さい。  
事業内容及び日程  
（一）常農部門  
農産物品評会、コシヒカリ多収種共進会、畜産共進会  
（二）田沢小学校会場  
11月2日 11時～5時  
11月3日、9時～12時半  
農産物展示、即売、引渡し  
（三）アトラクション部門  
田沢中学校会場  
11月3日、9時～12時  
農産物入賞者表彰、講演会  
村民芸能大会、バザー他  
尚、近日中に農産物出品申し込みのチラシを配布いたしますので、多数出品下さいようお願いいたします。

### 第二回体育祭

#### みんなで参加しましょう

スポーツの秋です。誰もが参加できて、誰もが楽しめる一日をすごしてみませんか。仕事の手がすいてからでも間に合います。家族揃って参加して思いきり手足を伸ばしてみよう。

とき 十月十日  
九時～二時半  
ところ 田沢小中グラウンド  
（雨天の場合は）

### 芸術祭作品募集

公民館では左記の要領で芸術祭を開催するにあたり、作品を募集いたします。自分で写したものの、書いたもの、作ったものなどどんな出品して下さい。

期日 十一月三日（金）から五日（日）まで

会場 総合センター

写真：題材は自由  
キヤビネ以上で台紙、額、又はパネル付き。  
組写真も出品できます。  
書道：全紙及び以内で裏うちしたもの。習字紙可。  
○生花：手芸品、盆栽、

公民館宛申し込んで下さい。  
レクリエーション種目  
幼児レース（10時10分）  
風船割り・三種競技（11時）  
大玉送り・アベック風船割り（11時半）  
紅白玉入れ・百足競争（1時）  
フォークダンスと民謡（1時）  
フォークダンス（12時15分）  
民謡（2時）  
誰でも、好きな種目に出場できますから、大いに参加して下さい。  
事業内容及び日程  
（一）常農部門  
農産物品評会、コシヒカリ多収種共進会、畜産共進会  
（二）田沢小学校会場  
11月2日 11時～5時  
11月3日、9時～12時半  
農産物展示、即売、引渡し  
（三）アトラクション部門  
田沢中学校会場  
11月3日、9時～12時  
農産物入賞者表彰、講演会  
村民芸能大会、バザー他  
尚、近日中に農産物出品申し込みのチラシを配布いたしますので、多数出品下さいようお願いいたします。

### スポーツ教室ひらかる

去る九月十七日の日曜日、小学校四・六年生の男子を対象とした少年野球教室が開かれました。これは、少年達に正しい野球を指導し、地域の野球の振興とレベルアップに役立たせようというねらいで公民館と野球協会が共催して実施したものです。

第一回目の当日は、あいにくの雨模様の中、村内の六会場に八十四名が参加、指導者から注意を聞いた後、キャッチボールや守備、打撃などを中心に、約二時間おたって練習を行いました。

尚、第二回目の教室は十月十五日、中秋の名月も過ぎ、深まり来る秋と共に芸術の秋がやって来ます。中里書道会も、発足以来年毎

日に行なわれます。一方、九月十四日からは、既婚女性を対象とした婦人バレー教室が各地区で開催されました。日頃、こうした機会にめぐまれない婦人達に、基礎的なバレーボールの練習を通じてスポーツに親しんでもらおうと、各地区とも二回、四時間にわたって実施されました。各会場とも夜の教室でしたが、参加者は昼間の疲れも感じさせない元気なプレーをみせ、指導にあたった人達は想像したよりもうまいと、その印象を語っていました。

年間を通して毎週火曜夜、公民館に於いて書道の追求に、又、自己の上達にも励んでいます。厳しい中にも楽しさと和やかさがあり、互いに同じ趣味を持つ仲間として研究しあい、語り合い、そして人間造りや中里文化の向上のお手伝いになればと努力しています。皆様の中で、書に興味をお持ちの方は、是非一度会にお出掛け下さい。

問い合せは石沢夫（電二二七四）へ



「知事に陳情書を渡す村長」

村長 今程、部落の代表者から夫々陳情させて頂きました事柄につきまして、知事さんより懇切に御説明、ご回答をいただきました。難うございました。

陳情の中にもありました事柄で、国道三五三号線の東田尻工区（六沢トンネル、十二峠トンネルの開通



訪問  
秋と共に芸術の秋がやって来ます。中里書道会も、発足以来年毎